



2018.1

新年号

January

Vol. 12

季刊誌：年4回発行
発行：医療法人芙蓉会

巻頭記事
新年のごあいさつ

理念

入所している方とそのご家族も安心して医療・介護を受けられる
地域に必要とされる施設を目指します

CONTENTS

■新年のごあいさつ	1P	■ふよう'sキッチン	
■認知症のお話し	2P	■敬老会特製弁当紹介	3P
■大規模デイケア 昼食バイキング	2P	■MKT2014 コラム	3P
■看護師の実地研修報告	3P	■健診での発見〔後編〕	4P
		■糖尿病教室のお知らせ	4P



新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

昨年は北朝鮮問題や衆議院議員総選挙など、私たちの生活に直結した出来事が多く、不安や将来の展望を心配する方が多かったのではないのでしょうか。また、陸上男子100mの桐生祥秀選手が日本人初となる「10秒の壁」を破り、9秒98の日本新記録を樹立したことに感動し勇気づけられました。新年も明るい話題が多く、皆様のご多幸でありますよう心からご祈念申し上げます。

さて、今年は医療・介護報酬のダブル改定の年でございます。

更に、団塊の世代が後期高齢者を迎える「2025年」モデルの実現に向けた第7次医療計画・第3期医療費適正化計画・第7期介護保険事業計画が同時にスタートし、社会保障費の低減を目指した医療と介護の一体改革が加速する大きな節目を迎えます。

現在、医療や介護の需要は高齢化を背景に増加の一途をたどり、社会保障費の圧迫や専門職の不足が深刻な問題となっていることから、改定による皆様への影響を危惧しております。芙蓉会では、いかなる時も常に皆様の視点に立ち、医療や介護が必要になっても「住み慣れた地域で自分らしい暮らし」を続けられるよう、芙蓉会グループの連携をより一層強化することで、皆様の健康長寿をご支援して参りたいと考えております。私は医療法人芙蓉会の理事長としてこの厳しい状況の中で、利用者様とそのご家族、全職員を物心両面で幸福にすることが、天から課せられた使命であると心に誓い邁進する所存でございますので、本年も宜しく願い申し上げます。



医療法人芙蓉会
理事長 村上 惇



村上病院
院長 水木 一郎



ニューライフ芙蓉
施設長 小山 陽一



2018年 年頭所感

新年明けましておめでとうございます。

地域の皆様方には健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。昨年は村上病院も地域医療構想という時代の流れに沿い地域包括ケア病床増床、訪問診療のより一層の充実を図るなど活発に動いて参りました。

さて、今年は戌年。戌は真面目で勤勉、努力家であると聞きます。そこで今年は当院スタッフの満足度を上げるため、何かしらの目標を持ち頑張り励む良い年になるよう支援したいと考えています。皆様にとりまして幸多く、一層の飛躍の年であるようご祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。



住み慣れた地域で 自分らしい暮らしを

地域の皆様、新年明けましておめでとうございます。

日頃は当施設の運営にご理解を賜り感謝を申し上げます。地域包括ケアシステムでは介護が必要になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしが続けられるよう在宅復帰・在宅生活支援を担える介護老人保健施設が求められており、それに応えられる施設をめざし努力しております。

また地域の皆様・医療機関・介護支援事業所等々の方々とは交流を深め、地域に根ざした施設であり続けるために各専門職のチームワークを活かし取り組みを強化して参ります。本年も皆様にお役に立てるよう職員一同努力して参りますので今後ともご支援賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

認知症のお話し

認知症の方と過ごす ちょっとしたコツ

家族の帰省や来客、行事なども多くなりバタバタする季節。ここでは認知症の方とご家族が心地よく過ごせるちょっとしたコツについてお話しします。

認知症初期の方は、家庭内の慌ただしさにただならぬ不安を感じ、同じ質問を繰り返す事があります。「さっきも言ったでしょ！」は禁物。辛抱強く質問に付き合う事で不安の解消に繋がります。

認知症中期から後期になりますと、普段の自分の生活パターンや行動にこだわりを持っていることが多くあります。できるだけ普段の生活リズムが保たれるように配慮する事が必要となってくるでしょう。

また、遠方からの来客を楽しみにしているようであれば、準備を一緒にしながら昔話をして、楽しい時間を過ごすのもいいですね。

多忙なこの時期なおさら 1 人で考え込まないで、周りにお話ししてください。私たち総合ケアセンターさんらくにもお手伝いできることが、きっとあります。いつでもご相談ください。



ご相談はこちらへ

総合ケアセンター さんらく ☎ 017-728-2201

営業日時 月曜日～土曜日 / 8:30～17:30

※時間帯については、ご相談に応じます。

※日曜、祝日、8月13日、12月31日～1月3日は休業日となります。

大規模デイケア 昼食バイキング

芙蓉会病院

選ぶ
楽しさ

食べる
喜び

みんな
笑顔で!

芙蓉会病院では「利用者さまに美味しい食事を楽しく味わっていただきたい」という想いから、大規模デイケア・栄養科スタッフ企画による「昼食バイキング」を毎月1回実施しています。

利用者さまのご要望をもとに、スタッフが「カレーフェア」「麺・丼祭り」などテーマを決めバイキングの醍醐味である「選ぶ楽しさ」をしっかりと満喫いただいております。

「おいしかったよ」「次回が今から楽しみ」といった嬉しいご意見をたくさんいただきます。利用者さまの笑顔やお声は、スタッフみんなのモチベーションにも大きく影響し「またみなさんに喜んでいただけるように」と次回企画のエネルギーになっております。これからも、みなさんに喜んでいただけるような企画やおいしい食事を提供して参ります。



住宅型有料老人ホームこはる 看護師の実地研修報告

「こはる」では、看護師のスキルアップを目的とし当法人施設である村上病院において短期間実地研修を平成 29 年 7 月～ 11 月まで行いました。

有料老人ホームは医療施設ではないことから医療行為の制限があります。しかし医師の指示の下看護職員による一部の医療的ケアが認められており、経験の機会が限られている中での医療的ケア充実とスキルアップという難しさを常々感じていました。



／ 学んで活かす ／

この度の研修が、スタッフそれぞれの成長の一助となった事はもとより、学ぶ事の大切さと育成の重要性を痛感させられ、もっと頑張りたいと心から思う機会となりました。

今後看取りケア体制を強化していくため、看護師の役割の重要性を再確認し「こはる」が安心して生活できる施設に成長できるよう更なる企画をしていきます。

石の上にも 3 年!

3年目となる29年度早朝散歩（ポールウォーキング）健康相談も、無事終了しました。なんと参加数平均10人以上と3年目で初めて2桁超えです。急遽ポールを追加購入し、参加者全員がポールを用いたウォーキングすることができました。また天候にも恵まれ、「月曜日は必ず晴れる」そんな4ヵ月間でした^^

“健康”を語るのひとになる

健検

日本健康マスター検定



私、こんな検定を受けてみようと思います。

平成 29 年 2 月スタートした日本医師会が監修した「日本健康マスター検定」これは「食」「運動」「睡眠」などを柱に、生活や仕事に即した、必要な健康知識・ノウハウを学びながら「気づき」から「行動変容」にもつながる検定です。もちろん見事合格... 予定... です! 皆様に少しでも健康に関する情報発信ができるように頑張ります。今年の6月、皆様とまたお会いできることを楽しみにしています。

橋川 正利

**MKT
2014**

短命県脱出、健康長寿活動に興味のある方
hashikawamasatoshi@gmail.com まで



敬老会

特製弁当紹介

- ご飯 もみじ型の人参を塩ゆでして飾りに
- 栗ご飯 敬老会定番人気の秋を感じるご飯
- おはぎ 小豆を煮るところから手作りの人気メニュー
- 刺身 ネギトロ、サーモン、寿司エビの3種盛
- 焼魚 皮目が赤くめでたい赤魚の西京焼き
- 煮物 かぼちゃ、山菜など数種の煮つけ
- 揚げ物 なすの天ぷら、ししとう素揚げ、とうもろこしのつまみ揚げを色鮮やかに
- 和え物 チンゲン菜とみょうが、干びょうのさっぱり和え
- サラダ 枝豆とベーコンのポテトサラダ

健診での発見

〔後編〕

ピロリ菌
除菌検査結果編

前編では・・・

健診で胃がんを早期発見するための検査をテーマにしました。
その一説に胃がん患者99%の方がピロリ菌を保有し、その除菌治療
が大切であることを紹介しました。

ピロリ菌除菌後の検査

除菌治療後、除菌が成功したかどうかを確かめる検査があります。治療後 2
カ月後以降に行う尿素呼気試験です。この検査は、ピロリ菌が尿素をアンモ
ニアと二酸化炭素 (CO₂) に分解する活性を利用するものです。肺から呼気
中に放出された CO₂ を分析してピロリ菌の存在を判定します。

平日の朝に絶飲食で午前中に来院、検査薬を服用していただき、その前後の
呼気を採取・分析して判定します。当日中に検査結果を聞くことができます。

※ピロリ菌判定の検査、除菌治療（投薬）並びにのその後の検査は外来受診（保険診療）になります。

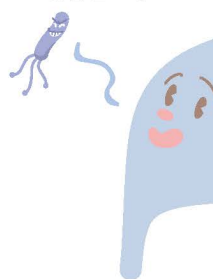
がんのリスク検査

また1回の採血で血液中のアミノ酸濃度のバランスを解析することにより、
胃がんだけでなく複数のがんのリスクを評価する検査（アミノインデックス）
もあります。

詳しくは健康診断や人間ドックをお申込みの際にお問い合わせください。

【お問合せ・申し込み】

☎ 村上病院代表 **017-729-8888**
☎ 健康診断担当直通 **017-752-1110**



平成 29 年度

村上病院 糖尿病教室のお知らせ

糖尿病教室は

村上病院2階会議室で行っています



1/12 金
10:00～10:30

「おやつ摂り方のコツ」

管理栄養士

「運動をしよう!!」

理学療法士

2/9 金
10:00～10:30

「糖尿病と肥満 一太り過ぎはなぜ悪い」

糖尿病専門医

「日本糖尿病協会と当院の患者友の会」

糖尿病療養指導士

3/9 金
10:00～10:30

「ヘモグロビン A1c について」

臨床検査技師

「インスリンの働き」

薬剤師



※テーマは変更になる場合がございます。



医療法人 芙蓉会のホームページをご活用ください

- 各施設情報・活動報告・ブログ
- イベント情報 ■求人情報 など

随時更新中 <http://www.fuyoukai.or.jp/>

QRで
簡単
アクセス

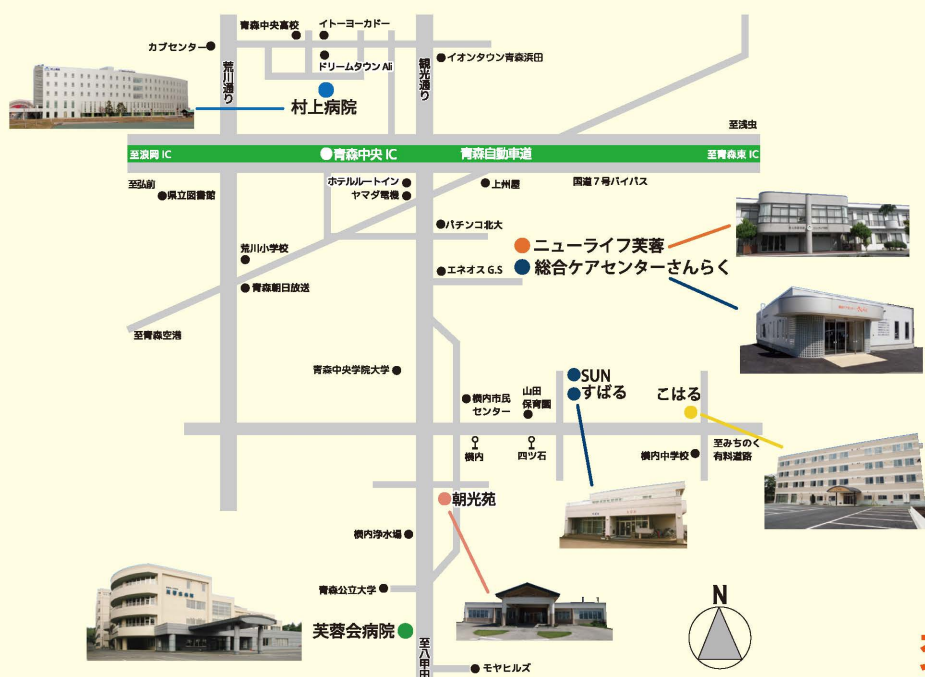


芙蓉会

検索

芙蓉会グループのネットワーク

一人ひとりの患者さま、利用者さまの状況に合わせた医療・介護・福祉サービスを提供できるように、各施設が互いに協力し合うネットワークを結んでおります。



交通のご案内

■ 芙蓉会病院	青森市大字雲谷字山吹 93-1	TEL:017-738-2214	FAX:017-738-2249
■ 村上病院	青森市浜田 3 丁目 3-14	TEL:017-729-8888	FAX:017-729-8887
■ 介護老人保健施設 ニューライフ芙蓉	青森市妙見 3 丁目 11-14	TEL:017-728-2200	FAX:017-728-2203
■ 住宅型有料老人ホーム こはる	青森市大字四ツ石字里見 76-1	TEL:017-728-1226	FAX:017-728-1227
■ 総合ケアセンター さんらく	青森市妙見 3 丁目 11-14	TEL:017-728-2201	FAX:017-728-3452
【グループ施設】			
■ 特別養護老人ホーム 朝光苑	青森市横内字亀井 245-1	TEL:017-764-5117	FAX:017-764-5118
■ ストレスケアセンター ふよう	青森市花園 1 丁目 25-20	TEL:017-718-2566	FAX:017-718-1533

本誌のお問合わせ：地域サービス部 017-764-1815 kouhoufuyou@fuyoukai.or.jp